



Daiwa House®
Group

報道関係各位

News Letter

2013 年 7 月 10 日

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 大野直竹
大阪市北区梅田 3-3-5

「大和ハウスグループ CSR レポート 2013」発行



「CSR レポート 2013」(PDF)



「CSR WEB サイト」(<http://www.daiwahouse.co.jp/csr/>)

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、7 月 10 日、「CSR レポート 2013」を発行しました。

本レポートは「ダイジェスト版」と「詳細版」に分けて情報を開示しています。「ダイジェスト版」では、2012 年度の CSR 活動の中から当社グループが掲げる「共創共生」をテーマに、「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ（明日不可欠の）」※1 事業を通じた CSR 活動を取り上げるなど、重要度の高い活動を集めています。「詳細版」では、従来どおり 6 分野（社会・環境・お客さま・株主・取引先・従業員）のステークホルダーごとに具体的な取り組みを紹介し、2011 年度からスタートした環境行動計画「エンドレス グリーン プログラム 2013」の進捗についても詳しく紹介しています。

※1. 「安全・安心」「スピード・ストック」「福祉」「環境」「健康」「通信」「農業」の頭文字をとった当社の造語。

●ポイント

【ダイジェスト版】

- (1) 2012 年度の CSR 活動の中で、「住まい」「街づくり」「産業基盤」「農業設備」という重要度の高い事業活動を「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ」を切り口として、特集ページで具体的に紹介
- (2) 2011 年度に制定した「当社が優先して取り組むべき社会的課題」に基づいて、具体的な CSR 活動の中から特に重要度の高い内容をハイライトとしてステークホルダーごとに紹介

【詳細版】

- (1) 6 分野のステークホルダーごとに具体的な取り組みを紹介
- (2) 省 CO₂ 先導事例の実践報告と環境行動計画「エンドレス グリーン プログラム 2013」の進捗を報告
新たにバリューチェーン全体の CO₂ 排出量を「見える化」

【WEB サイトでの「CSR への取り組み」公開】

「CSR レポート」による年次報告に加え、多岐にわたる CSR 活動を紹介する WEB サイトを公開
今回、新たにステークホルダーとの対話を紹介する「ダイワログ」ページを開設

【ダイジェスト版】

(1) 2012 年度の CSR 活動の中で、「住まい」「街づくり」「産業基盤」「農業設備」という重要度の高い事業活動を「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ」を切り口として、特集ページで具体的に紹介

- 「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ住まい」 家族みんなが安心して暮らせる住まい
「スマ・エコ オリジナル II」 など
- 「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ街づくり」 住宅と商業施設が一体化した街を開発
「せんだい 宮の杜」 など
- 「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ産業基盤」 安全・安心な事業運営を支援
「D プロジェクト」 など
- 「ア・ス・フ・カ・ケ・ツ・ノ農業設備」 食料自給と生産効率化のために
「agri-cube(アグリキューブ)」 など

(2) 2011 年度に制定した「当社が優先して取り組むべき社会的課題」に基づいて、具体的な CSR 活動の中から特に重要度の高い内容をハイライトとしてステークホルダーごとに紹介

「ステークホルダーとの共創共生」のページでは、2011 年度に実施したステークホルダーミーティングの結果を中心に制定した、当社が優先的に取り組むべき社会的課題について、2012 年度に実施した CSR 活動の具体的な内容を、6 分野のステークホルダー（社会・環境・お客さま・株主・取引先・従業員）ごとに紹介しています。

「CSR 経営の基盤」ページでは、「ISO26000」を参考に 2011 年度に改訂した CSR 自己評価指標の結果とコーポレート・ガバナンスの内容を中心に掲載しています。

【詳細版】

(1) 6 分野のステークホルダーごとに具体的な取り組みを紹介

CSR の軸として重視している 6 分野について、活動の総括に加え、テーマ別の取り組みを写真や図表を交えて紹介しています。

- 「社会との共創共生」 本業を通じた CSR 活動・社会貢献活動など
- 「環境との共創共生」 環境行動計画の進捗・地球温暖化防止・生物多様性保全など
- 「お客さまとの共創共生」 CS へのこだわり・お客さまとのリレーション体制など
- 「株主との共創共生」 積極的な IR 活動・利益配分等の考え方など
- 「取引先との共創共生」 作業環境の労働安全・各取引先との協力体制など
- 「従業員との共創共生」 人財育成の考え方と実践・職場環境の整備など

(2) 省 CO₂ 先導事例の実践報告と環境行動計画「エンドレス グリーン プログラム 2013」の進捗を報告

①[特集] エネルギー“ゼロ”の住宅・建築、街づくり

- ネット・ゼロ・エネルギー・タウン※2の実現「スマ・エコタウン晴美台」
- 次世代型環境配慮有料老人ホーム「ネオ・サミット茅ヶ崎」
- 環境配慮型オフィス「大和ハウス岐阜ビル」

※2.街全体で創出されるエネルギーが消費されるエネルギーよりも多い街。

②環境行動計画「エンドレス グリーン プログラム 2013」の進捗について

- 全事業における太陽光発電設置容量の年間実績が、2011 年度比 3.3 倍となる 117MW を達成
- 自社施設や遊休地での自然エネルギーの設置容量が 15.7MW となり、年間発電量が当社使用電力量の 32.7%に相当
- 環境共生住宅の累積認定戸数 11,116 戸を達成
- バリューチェーン全体の CO₂ 排出量を「見える化」（2012 年度：1,069.7 万トン）

【WEB サイトでの「CSR への取り組み」公開】

「CSR レポート」による年次報告に加え、多岐にわたる CSR 活動を紹介する WEB サイトを公開
今回、新たにステークホルダーとの対話を紹介する「ダイワログ」ページを開設

「写真で見る CSR」「CSR 活動ブログ」など、多岐にわたる CSR 活動への理解を促す工夫を継続して行っているほか、このたび新たな試みとして、当社の役職員と多様なステークホルダーとの対話の様子を紹介する「ダイワログ」ページを開設、第一回(枝廣淳子氏×代表取締役会長：樋口武男)の様子を紹介します。

【CSR レポート 2013 ダイジェスト版のお申し込み方法】

ダイジェスト版・詳細版とも、WEB サイトからダウンロードしてご利用いただくことを基本としていますが、ダイジェスト版については冊子の申し込みを受け付けています。

■はがき、FAX でお申し込みいただく場合

〒530-8241 大阪市北区梅田 3-3-5 FAX : 06-6342-1926

「大和ハウス工業株式会社 CSR 部」宛

■ホームページからお申し込みいただく場合

<http://www.daiwahouse.co.jp/csr> からお申し込みください。

■ダイジェスト版 URL

http://www.daiwahouse.co.jp/csr/pdfs/2013/2013_csr_digest_all.pdf

■詳細版 URL

http://www.daiwahouse.co.jp/csr/pdfs/2013/2013_csr_detail_all.pdf

■ダイワログ URL

<http://www.daiwahouse.co.jp/csr/special/01-conversation.html?ad=pr>



未来を、つなごう
We Build ECO

私たちは、“未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい”との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

以 上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	06 (6342) 1381
	東京広報グループ	03 (5214) 2112